

広島市規則第 7 0 号

令和 7 年 1 2 月 2 5 日

職員の特殊勤務手当の支給に関する規則の一部を改正する規則をここに
公布する。

広島市長 松 井 一 實

職員の特殊勤務手当の支給に関する規則の一部を改正する規則

職員の特殊勤務手当の支給に関する規則（昭和 5 7 年広島市規則第 2 2
号）の一部を次のように改正する。

第 1 2 条第 1 項中「第 1 3 条第 1 項前段」を「第 1 3 条第 1 項」に改め、
同条第 2 項中「第 1 3 条第 1 項後段」を「第 1 3 条第 1 項」に改め、「あ
らかじめ定められた勤務時間以上」を削り、同条第 3 項第 1 号中「1, 5
9 0 円」を「1, 1 1 0 円」に、「8 0 0 円」を「5 6 0 円」に改め、同
項第 2 号中「あらかじめ定められた勤務時間以上」を削り、「1, 3 1 0
円」を「7 6 0 円」に改め、「（正規の勤務時間が勤務が通常行われる日
の勤務時間の 2 分の 1 に相当する時間である日及びこれに相当する日につ
いては、6 6 0 円）」を削り、同条第 4 項中「掲げる作業」の右に「の基
準量以上の作業」を加える。

第 2 1 条第 1 項第 1 号ア中「終日に及ぶ程度（日中 8 時間程度とする。
以下同じ。）」を「日中 4 時間程度」に改め、同項第 3 号ア中「及ぶ程度」
の右に「（日中 8 時間程度とする。第 5 号アにおいて同じ。）」を加え、
同条第 2 項第 2 号中「7, 5 0 0 円」を「8, 0 0 0 円」に改める。

第 2 2 条を次のように改める。

第 2 2 条 削除

第 2 3 条第 1 項中「第 2 2 条の 3 第 1 項」を「第 2 2 条の 2 第 1 項」に改め、同条第 2 項中「第 2 2 条の 3 第 2 項」を「第 2 2 条の 2 第 2 項」に改める。

第 2 5 条の 2 第 2 項中「の額は、第 1 2 条第 3 項及び第 4 項」を「（第 1 2 条第 3 項第 1 号及び同条第 4 項の規定により支給されるものに限る。）の額は、同号及び同項」に改める。

第 2 6 条第 1 項中「（別表第 3 の(1)の表第 2 種の項第 3 号に掲げる運搬業務又は収集作業に従事したときに支給されるものを除く。）」を削る。

第 2 7 条第 2 項中第 7 号を第 8 号とし、第 6 号を第 7 号とし、第 5 号の次に次の 1 号を加える。

- (6) 清掃作業等に従事する職員の特殊勤務手当（第 1 2 条第 3 項第 2 号の規定により支給されるものに限る。）

別表第 3 の(1)の表第 2 種の項中第 3 号を削り、第 4 号を第 3 号とし、第 5 号を第 4 号とする。

別表第 3 の(2)の表を次のように改める。

(2)

支給対象となる作業	支給月額
中央卸売市場食肉市場に勤務する職員の行う家畜のと殺又は解体作業	5, 5 0 0 円

附 則

- この規則は、次の各号に掲げる区分に応じ、当該各号に定める日から

施行する。

- (1) 第 2 1 条第 1 項第 1 号ア及び同項第 3 号ア並びに同条第 2 項第 2 号、第 2 2 条並びに第 2 3 条第 1 項及び第 2 項の改正規定 令和 8 年 1 月 1 日
 - (2) 前号及び次号に掲げる改正規定以外の改正規定並びに附則第 3 項及び第 5 項の規定 令和 8 年 4 月 1 日
 - (3) 第 1 2 条第 3 項第 1 号の改正規定、同項第 2 号の改正規定（「1, 3 1 0 円」を「7 6 0 円」に改める部分に限る。）及び別表第 3 の(1)の表第 2 種の項中第 3 号を削り、第 4 号を第 3 号とし、第 5 号を第 4 号とする改正規定並びに次項及び附則第 4 項の規定 令和 1 1 年 4 月 1 日
- 2 令和 1 1 年 4 月 1 日から令和 1 5 年 3 月 3 1 日までの間における改正後の第 1 2 条第 3 項第 1 号及び第 2 号の規定の適用については、附則別表の第 1 欄に掲げる期間の区分に応じ、同項第 1 号中「1, 1 1 0 円」とあるのはそれぞれ同表の第 2 欄に掲げる額と、「5 6 0 円」とあるのはそれぞれ同表の第 3 欄に掲げる額と、同項第 2 号中「7 6 0 円」とあるのはそれぞれ同表の第 4 欄に掲げる額とする。
- 3 改正前の別表第 3 の(1)の表第 2 種の項第 3 号に掲げる支給対象となる作業に従事したときに支給される特殊勤務手当については、改正前の第 2 6 条第 1 項の規定は、令和 1 0 年 3 月 3 1 日までの間は、なおその効力を有する。
- 4 改正前の別表第 3 の(1)の表第 2 種の項第 3 号に掲げる支給対象となる作業については、同項（第 3 号に係る部分に限る。）の規定は、令和 1

5年3月31日までの間は、なおその効力を有する。この場合において、同項中「550円」とあるのは、附則別表の第1欄に掲げる期間の区分に応じ、それぞれ同表の第5欄に掲げる額とする。

- 5 改正前の別表第3の(2)の表第1種の項各号及び第2種の項第1号に掲げる支給対象となる作業については、同表第1種の項の規定及び同表第2種の項（第1号に係る部分に限る。）の規定は、令和10年3月31日までの間は、なおその効力を有する。この場合において、次の表の第1欄に掲げる期間の区分に応じ、改正前の別表第3の(2)の表第1種の項中「7,900円」とあるのはそれぞれ次の表の第2欄に掲げる額と、同表第2種の項中「5,500円」とあるのはそれぞれ同表の第3欄に掲げる額とする。

第1欄	第2欄	第3欄
令和8年4月1日から令和9年3月31日まで	5,260円	3,660円
令和9年4月1日から令和10年3月31日まで	2,630円	1,830円

附則別表（附則第 2 項、附則第 4 項関係）

第 1 欄	第 2 欄	第 3 欄	第 4 欄	第 5 欄
令和 1 1 年 4 月 1 日から 令和 1 2 年 3 月 3 1 日まで	1, 490円	750円	1, 200円	440円
令和 1 2 年 4 月 1 日から 令和 1 3 年 3 月 3 1 日まで	1, 390円	700円	1, 090円	330円
令和 1 3 年 4 月 1 日から 令和 1 4 年 3 月 3 1 日まで	1, 290円	650円	980円	220円
令和 1 4 年 4 月 1 日から 令和 1 5 年 3 月 3 1 日まで	1, 200円	600円	870円	110円